

## 日本ソーシャルメディア学会設立 ソーシャルメディアを学術的に研究し、次世代のビジネスを創造

～ 学識経験者、経営者、技術者が集まり、マクロとミクロの両面から研究 ～

一般社団法人日本ソーシャルメディア学会(所在地：大阪府河内長野市 代表理事：道端俊彦)は、日々進化するソーシャルメディア<sup>1</sup>を学術的に研究し、ビジネスと融合することで日本発の新しい価値を生み出すため、学識経験者、経営者、技術者で構成された学会を1月9日に立ち上げました。ソーシャルメディアの分野では、交流会やテクニクに偏重したセミナーは数多く開催されていますが、幅広い分野の専門家が集まり理論的な研究を行う団体はこれまでありませんでした。

2月2日に開催された設立記念セミナーでは、大阪府職員、関西大学の学生、フォーマルスーツ販売のNFLなど、行政、学生、企業などの活用事例について12人の専門家や当事者から発表を行い、ソーシャルメディアの普及と課題についての全体像を共有しました。7月12日には、日本のソーシャルメディアの進化、リスクマネジメント、就職活動への活用をテーマにシンポジウムを開催します。

ソーシャルメディアは日々進歩しており、ブログ、ツイッター、フェイスブック、LINEなど様々なサービスが生まれています。コミュニケーションツールとしてだけでなく、就職活動、社内の情報共有、イーコマースなど様々な用途に使われ、社会問題の解決や企業価値の創造につながる事例も生まれています。

一方、安易な利用による炎上や情報漏えいなどのトラブルも増えており、社会全体での理解促進が求められています。



設立記念セミナーの様子

### 学生の参加を促進し、社会問題を未然に防止

当学会では研究部会を設け、感覚的な話やテクニクではなく、技術開発の進化やビジネス環境、顧客行動の変化などマクロ的な視点、心理学などに基づいた人の反応などのミクロ的な視点の両方からソーシャルメディアを研究いたします。またメールニュース配信やシンポジウムの開催、全国研究発表大会などにより、その研究結果を広く世の中に伝え、社会全体のソーシャルメディアへの理解を深めます。

7月12日に開催される次回のシンポジウムでは、日本におけるソーシャルメディアの進化の歴史、企業が活用を進める上で重要になるリスクマネジメント、学生と企業双方の就職活動への活用方法について専門家らによる発表を行います。学会では、特に社会とのつながりが希薄な中、様々なツールに囲まれて生活する学生の参加を積極的に促進し、社会問題を未然に防止するとともに、若い感性を活かした次世代ビジネスの創造を目指します。

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

一般社団法人日本ソーシャルメディア学会

〒586-0009 大阪府河内長野市木戸西町1-7-16

ホームページ <http://smjp.info/>

TEL: 0721-29-1946 FAX: 0721-29-1946 e-mail: [info@smjp.info](mailto:info@smjp.info)

<sup>1</sup> インターネット上で展開される情報メディアで、個人による情報発信や個人間のコミュニケーション、人の結びつきを利用した情報流通などといった社会的な要素を含んだメディアのこと。



## 日本ソーシャルメディア学会設立 ソーシャルメディアを学術的に研究し、次世代のビジネスを創造

～ 学識経験者、経営者、技術者が集まり、マクロとミクロの両面から研究 ～

一般社団法人日本ソーシャルメディア学会(所在地：大阪府河内長野市 代表理事：道端俊彦)は、日々進化するソーシャルメディア<sup>1</sup>を学術的に研究し、ビジネスと融合することで日本発の新しい価値を生み出すため、学識経験者、経営者、技術者で構成された学会を1月9日に立ち上げました。ソーシャルメディアの分野では、交流会やテクニックに偏重したセミナーは数多く開催されていますが、幅広い分野の専門家が集まり理論的な研究を行う団体はこれまでありませんでした。

2月2日に開催された設立記念セミナーでは、大阪府職員、関西大学の学生、フォーマルスーツ販売のNFLなど、行政、学生、企業などの活用事例について12人の専門家や当事者から発表を行い、ソーシャルメディアの普及と課題についての全体像を共有しました。7月12日には、日本のソーシャルメディアの進化、リスクマネジメント、就職活動への活用をテーマにシンポジウムを開催します。

ソーシャルメディアは日々進歩しており、ブログ、ツイッター、フェイスブック、LINEなど様々なサービスが生まれています。コミュニケーションツールとしてだけでなく、就職活動、社内の情報共有、イーコマースなど様々な用途に使われ、社会問題の解決や企業価値の創造につながる事例も生まれています。

一方、安易な利用による炎上や情報漏えいなどのトラブルも増えており、社会全体での理解促進が求められています。



設立記念セミナーの様子

### 学生の参加を促進し、社会問題を未然に防止

当学会では研究部会を設け、感覚的な話やテクニックではなく、技術開発の進化やビジネス環境、顧客行動の変化などマクロ的な視点、心理学などに基づいた人の反応などのミクロ的な視点の両方からソーシャルメディアを研究いたします。またメールニュース配信やシンポジウムの開催、全国研究発表大会などにより、その研究結果を広く世の中に伝え、社会全体のソーシャルメディアへの理解を深めます。

7月12日に開催される次回のシンポジウムでは、日本におけるソーシャルメディアの進化の歴史、企業が活用を進める上で重要になるリスクマネジメント、学生と企業双方の就職活動への活用方法について専門家らによる発表を行います。学会では、特に社会とのつながりが希薄な中、様々なツールに囲まれて生活する学生の参加を積極的に促進し、社会問題を未然に防止するとともに、若い感性を活かした次世代ビジネスの創造を目指します。

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

一般社団法人日本ソーシャルメディア学会

〒586-0009 大阪府河内長野市木戸西町1-7-16

ホームページ <http://smjp.info/>

TEL : 0721-29-1946 FAX : 0721-29-1946 e-mail: [info@smjp.info](mailto:info@smjp.info)

<sup>1</sup> インターネット上で展開される情報メディアで、個人による情報発信や個人間のコミュニケーション、人の結びつきを利用した情報流通などといった社会的な要素を含んだメディアのこと。



## ■一般社団法人日本ソーシャルメディア学会概要

法人名	一般社団法人日本ソーシャルメディア学会
設立	2013年1月9日
理事	代表理事：道端俊彦 顧問：菅原 正博 経済学博士。Proto Vision 代表取締役。 宝塚大学教授。杉野服飾大学教授。 中国美術学院客員教授。 日本広報学会 学会員。 ファッション・ビジネス学会理事。 日本ダイレクト・マーケティング学会 理事兼関西支部長。 日本感性工学会 理事。 日本ソーシャルメディア学会顧問。
事務所所在地	〒586-0009 大阪府河内長野市木戸西町1-7-16
連絡先	TEL：0721-29-1946 FAX：0721-29-1946
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルメディア研究、普及活動、情報発信。</li> <li>・ソーシャルメディアによるビジネス活用の研究</li> <li>・ソーシャルメディアによる顧客との絆作りについての研究</li> <li>・ソーシャルマーケティングの研究</li> </ul>

## ■代表理事 道端俊彦プロフィール

株式会社ミチバタ・ジャパン・リミテッド 代表取締役社長  
ソーシャルメディアドライブ 代表

(プロフィール)

1963年 大阪府河内長野市生まれ。

関西大学経済学部にて日本経済学を学んだのち、  
株式会社サンリオ入社。

1985年より家業「インテリア寝装道端」を継ぐ。

2000年という早い時期からEコマースで実績を上げ、  
自身による関連著書ではアマゾン総合ランキング1位を  
獲得する。

以降、自らネットショップの運営だけでなく、大学客員講師、  
イベント開催やテレビ番組にも数多く出演している。

### 【講演実績 (一部)】

阪南大学経営情報学科インターネットエコノミー

デジタルハリウッド大学院

大阪通販道場入門フォーラム

日本ダイレクトマーケティング学会

『地域活性化』プロジェクト大阪ベンチャー研究会

東京 IT 新聞 等

### 【著書】

2012年メディアブランディング 執筆

2000年トップ0.1%の条件～ECビジネス成功者たちの「志力」～

